

オーストラリア福祉研修 報告書

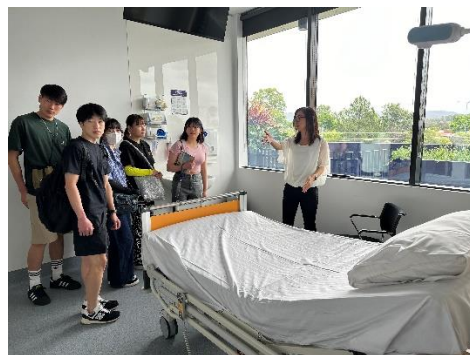
～オーストラリアの福祉について考える～

2024年1月5日～15日

DAY	予定されていた日程	実際のスケジュール	REMARKS
DAY 1 1/5 (金)	PM : 関西国際空港第一ターミナル集合 21:00 頃 JQ フライトにてゴールドコーストへ ☆ケアンズ経由	変更なし	サッカー研修同様、学生たちと GLOBAL WATERS が空港で初めてチームとなりチェックイン前にブリーフィングを行ったが、どの学生も積極的、前向き、協力的で、とても楽しい雰囲気が出発することができた事に、一人一人のメンバーに深く感謝いたします。
DAY 2 1/6 (土)	AM : ケアンズ→国内線移動 昼 : ゴールドコースト到着 ・専用車にて Tweed City Shopping Center へ ・各自 LUNCH を済ませてから市内観光 ・ Point Danger 経由 Surfers Paradise→ホームステイ	AM:変更なし PM:悪天候により Point Danger 見送り (1月9日に変更)	



<p>DAY 3 1/7 日)</p>	<p>AM: 各自朝食を済ませて集合場所に集合 ブリーフィング・英語研修・情報共有</p> <p>10:00 医療・教育研修 (約 2 時間) 終了後、Robina Town Center へ</p> <p>PM: Shopping Center 内のマザーズ・ルームや 障害者用施設等 の自主フィールドワーク</p> <p>17:00 頃 解散</p>	<p>変更 なし</p>	<p>オーストラリアの医療制度について現地で活躍している日本人救急救命士レクチャーを受けました。公立の医療施設は全て無料であるにも関わらずプライベート運営の有料医療施設が人気となっている現状や、週末に営業する新しいスタイルのクリニックについて学びました。日本と違って職種による地位の差が全くなく、医師も看護師も全員同じ目的をもってチームとして働く事ができる事のメリットや、対等に意見を言い合うことによって新たな発見があり、業界全体にとっても成長の機会が増えるというオーストラリアの現状を知ることができ、日本の制度との比較ができました。日本文化の長所や短所が、行政や福祉へ及ぼす影響について学ぶことができ、有意義な時間を過ごす事ができました。</p>
------------------------------------	---	------------------	--



DAY 4

1/8

(月)

**07:15 各自朝食を済ませて集合場所に集合・移動
(約 60 分)****Child Care Center 訪問****(約 3 時間)****PM: 公園視察****South Bank Parkland****Broadwater Park (Rockpool)****→LOGAN 市、コアラ保護センター視察に予定変更**

日本の教育スタイルで、日本語で現地の子どもたちに教育している幼稚園を訪問。

(クリスマス・ホリデー中につき、開園中で研修視察 OK の園はブリズベン郊外にあったため移動が長く、早朝スタートになりました。)

視察後に BRISBANE の街中観光、LOGAN 市コアラ保護センター視察の後、最も歴史が古い伝統ミートパイ屋で昼食。現地の MEAT PIE を堪能した後に、ホストファミリーのために日本食を作りたい学生がいたため、日本食スーパーに立ち寄り、定刻に解散。

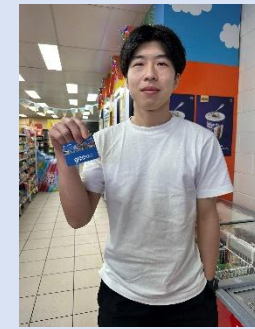
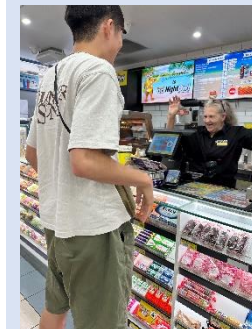
日本とオーストラリアの幼児教育の違いに触れ、コアラ保護区では自然保護と行政の取り組みを学び、また現地の人で大混雑するミートパイ屋で食文化に触れ、オーストラリアのいろいろな側面を知ることができた有意義な一日となりました。



LOGAN 市と QLD 州が共同で運営するコアラセンターは、現地の小学生たちの研修先としても有名で、環境や動物への取り組みの違いについて多くを学び取る事が出来ました。



YATALA PIE ショップ。歴史が長く、ミートパイ屋として全国唯一。平日昼間に駐車場が渋滞する程ローカルの人々に人気。田舎の生粋オーストラリアの雰囲気堪能。



学生が公共交通機関を利用する際に学割が受けられる Go Card を購入。愉快的な店員さんと初めての英語での会話も楽しんでいました。

DAY 5

1/9

(火)

AM: 各自朝食を済ませて集合場所に集合
ブリーフィング・英語研修・情報共有

11:30 クイーンズランド州警察官によるレクチャー
・ゴールドコーストの治安・福祉的観点からの日本との比較

・「住みやすい街」ゴールドコーストについて
(約2時間)

PM: フリー フィールドワーク

変更なし



多民族国家ならではの、それぞれの民族や文化を担当する行政とのパイプ役という役職。州警察と日本人会を繋ぐ警察リアゾン職の日本人に現地の様子をレクチャーして頂きました。




フィールドワークでは、各公園に配置されている無料の BBQ スペース、ペットボトルの使用を減らしマイボトル持参を促す給水場、何か所も設置されている分別ごみ箱等、環境や市民生活に深く配慮した行政の工夫を見ることができました。税金の有効利用や、政治の意義を実感できる国の体制について学生たちと話し合いました。



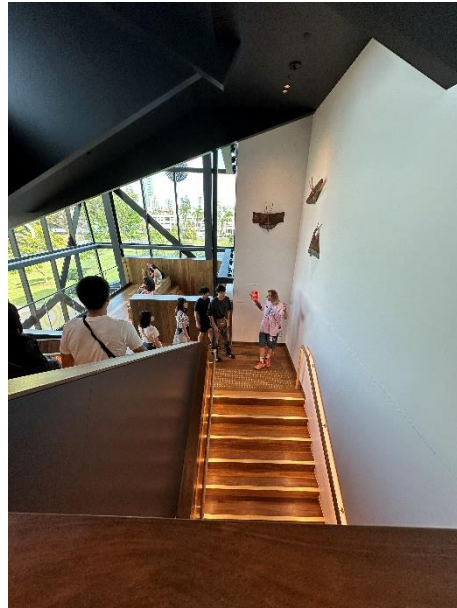
レクチャーおよび昼食は、ゴールドコースト市民の生活に密接に関っているライフセービング・クラブにて。会員制のクラブで食事の他イベントやレクチャーなど、日本での公民館的な役割も果たしている。



<p>DAY6 1/10 (水)</p>	<p>AM：各自朝食を済ませて集合場所に集合 終日 QLD 州 LOGAN 市 <予定変更> ローガン市には 1 月8日のカリキュラム時に訪問している事や、行政研修は 12 日にも類似プログラム（別州）がある事</p>	<p><予定変更> 引率講師より 一日フリーでアミューズメントパークに行きたい希望のため、終日フリー</p>	<p>全員、各自でカランビン野生動物園に行きました。</p> 
<p>DAY7 1/11 (木)</p>	<p>各自朝食を済ませて集合場所に集合 AGED CARE（老人福祉施設）訪問 ☆高齢者福祉の現場を視察 ☆入居高齢者へのモーニング・ティー給仕ボランティア ☆Q&A セッション</p>	<p>老人福祉施設にて、オーストラリアの現状を Powerpoint Presentation にてレクチャーを受けたのちに質疑応答。たくさんの有意義な質問が出て学生たちの意識の高さに施設の方も感心されていました。</p>	



レクチャー後は現場にて直接お年寄りの方と触れ合うボランティア・セッションを体験。一緒にゲームをしたり、ランチの配膳を手伝ったりしながら、ご利用者様と交流しました。



ゴールドコースト市役所に隣接する市が運営する現代アート美術館を見学。サーファーズパラダイスの観光地としての歴史や、ゴールドコーストが輩出しているさまざまなアーティストの作品について市役所担当職員からレクチャーを受けました。野生のペリカンが魚処理後の廃棄物を求めて群れるようになり、一台有名観光スポットに成長したフィッシュ&チップス屋にて昼食をとり、野生と地元ビジネス、そして観光について学びました。

DAY 8

1/12

(金)

各自朝食を済ませて集合場所に集合

終日NSW州TWEED市

- ・ 図書館訪問
- ・ 市役所訪問
- ・ SURF LIFE SAVING CLUB 訪問

図書館が果たす役割の違いについて学んだり、市役所の議会に表敬訪問したり、行政や市民サービスの違いについて多くを知ることができました。午後か国家公務員としてのライフセーバーの役割について学んだり、救助の用具を実際に試したりする事が出来ました。



<p>DAY 9 1/13 (土)</p>	<p>プログラム最終日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サーフィン体験 ・修了式/Farewell Party ・Q1 見学 (自由行動) 	<p>早朝サーフィン体験後、修了式&お別れ BBQ。午後からは Q1 に行きたいとのリクエストから急遽予定変更し、サーファーズパラダイスで自由時間 (希望者は Q1 展望台へ)。</p>
--------------------------------------	--	---



<p>DAY 1 0 1/14 (日)</p>	<p>早朝：ゴールドコースト⇒ケアンズ経由にて帰路に</p> <p>※集合等に関しては TBA</p> <p>夕方：関西国際空港到着</p>	<p>06:40 JQ966 (Domestic flight to Cairns) ↓ 11:40 JQ15 (International flight to Kansai)</p>
--	--	--